



# 覚えておきたい日本の文学作品

時代	作品	作者など
奈良 な ら	古事記 こじき	おのやすまる 太安万侶といわれている。
	日本書紀 にほんしょき	とねりしんのう 舎人親王を中心に編集されたといわれている。
平安 へい あん	土佐日記 とさにつき	きのつらゆき 紀貫之
鎌倉 かま くら	宇治拾遺物語 うじしゅういものがたり	不明
	百人一首 ひゃくにんいっしゅ	ふじわらのてい か 藤原定家によって選ばれたといわれている。
江戸 えど	日本永代蔵 にっぽんえいたいくら 世間胸算用 せけんむねさんよう	いほらさいかく 井原西鶴
	雨月物語 うげつものがたり	うえだあきなり 上田秋成
	東海道中膝栗毛 とうかいどうちゅうひざくりげ	じっぺんしゃいっく 十返舎一九
	南総里見八犬伝 なんそうさとみ はっけんてん	たきざわぼきん きょくてい 滝沢馬琴 (曲亭馬琴)
明治・大正・昭和 めいじ たいしや しやわ	雁 がん 阿部一族 あべいちぶ 山椒大夫 さんしょうだゆう	もりおらがい 森鷗外
	野菊の墓 のぎくはか	いとうさちお 伊藤左千夫

## 差がつく

『古事記』は、稗田阿礼という人物が覚えていた伝説などを、太安万侶が記録したといわれている。

## 差がつく

『土佐日記』は、男性である作者が、ひらがなを使って、女性の日記として書いた。

## 差がつく

『雨月物語』は、怪談物語集。

## 差がつく

『東海道中膝栗毛』は、弥次郎兵衛と喜多八という二人の男が主人公。



古事記



宇治拾遺物語



東海道中膝栗毛

時代	作品	作者など
明治・大正・昭和	三四郎 こころ	夏目漱石
	若菜集 夜明け前	島崎藤村
	たけくらべ にごりえ	樋口一葉
	みだれ髪	与謝野晶子
	清兵衛と瓢箪 城の崎にて 小僧の神様	志賀直哉
	一握の砂	石川啄木
	邪宗門	北原白秋
	羅生門 蜘蛛の糸 杜子春 トロッコ	芥川龍之介
	オツベルと象 風の又三郎 セロ弾きのゴーシュ	宮沢賢治
	伊豆の踊子 雪国	川端康成
	走れメロス	太宰治
	あすなろ物語 しろばんば	井上靖
	万延元年のフットボール	大江健三郎

### 差がつく

樋口一葉は女性作家。  
与謝野晶子は女性歌人で、『みだれ髪』は歌集。

### 差がつく

石川啄木の『一握の砂』は歌集。  
北原白秋の『邪宗門』は詩集。

### 差がつく

川端康成は、日本人で初めてノーベル文学賞を受賞した。また、大江健三郎は日本人で二人目のノーベル文学賞受賞者。



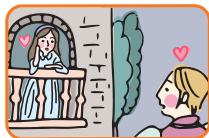
清兵衛と瓢箪



トロッコ



セロ弾きのゴーシュ

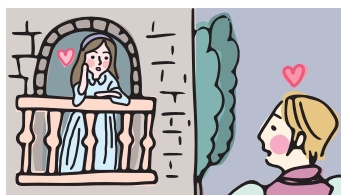


# 覚えておきたい外国の文学作品

国	作品	作者
アメリカ	アンクル・トムの小屋	ハリエット・ビーチャー・ストウ
	小公子 小公女	フランシス・ホジソン・バーネット
	風と共に去りぬ	マーガレット・ミッチェル
	二十日鼠と人間	ジョン・スタインベック
	老人と海	アーネスト・ヘミングウェイ
	走れウサギ	ジョン・アップダイク
イギリス	ロミオとジュリエット ハムレット オセロー リア王 マクベス	ウィリアム・シェイクスピア
	嵐が丘	エミリー・ブロンテ
	二都物語	チャールズ・ディケンズ
	月と六ペンス	サマセット・モーム



老人と海



ロミオとジュリエット

国	作品	作者
カナダ	あか げ 赤毛のアン	ルーシー・モード・モンゴメリ
スイス	アルプスの少女ハイジ	ヨハンナ・シュピリ
中国	あ きゅうせい でん 阿Q正伝 こ きやう 故郷	ろ じん 魯迅 (ルーシュン)
デンマーク	にんぎょひめ 人魚姫 まっちうり の しょうじょ マッチ売りの少女 みにくいアヒルの子	ハンス・クリスチャン・アンデルセン
ドイツ	ヘンゼルとグレーテル ブレーメンの音楽隊 しらゆきひめ 白雪姫	グリム兄弟
	アンネの日記	アンネ・フランク
	モモ	ミヒヤエル・エンデ
フランス	レ・ミゼラブル	ヴィクトル・ユーゴー
	さいご の じゆぎやう 最後の授業	アルフォンス・ドーデ
	いえ なき子 家なき子	エクトール・マロ
	にんじん	ジュール・ルナール
ベルギー	あお とり 青い鳥	モーリス・メーテルリンク
ロシア	せんそう へい わ 戦争と平和 アンナ・カレーニナ	レフ・トルストイ



故郷



レ・ミゼラブル